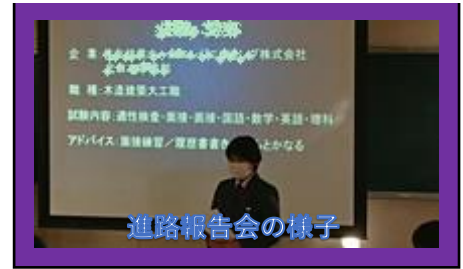


スピリッツ

久慈工魂

生徒の輝く姿が見える楽しい学校



令和5年度 校内課題研究発表会 開催

令和6年1月30日(火)に本校体育館にて課題研究発表会を開催しました。「課題研究」とは工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動をとおして、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目標とする教科で、本校では3年生で行い、卒業研究、製作の意味も持たせています。他の高校では「総合的な探究の時間」として学ぶことになっていますが、本校では、これを「課題研究」に代替して学習しています。

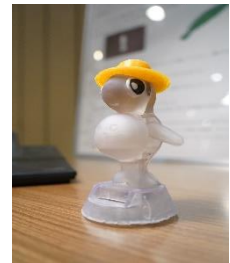


当日、野田中学校の菊池勉校長先生を審査員として、また、野田中学校2、3年生と保護者24名を迎えて行われました。4つの発表テーマは発表順に

1 「ドローン測量を活用した模型製作への挑戦 ～先輩方の想いをのせて～」

【建設環境科 環境土木コース】

2 「動くのんちゃんプロジェクト」【電子機械科】



3 「車いすフレンズ ～海を渡る車いす～」【電子機械科】

4 「野田村へ貢献し隊 ～Noda Marche 木製コンテナの製作～」【建設環境科 建築コース】

でした。どの発表も、「課題研究」の目標に沿った内容であり、発表者も堂々としており、見ごたえがありました。

発表内容、発表技術、全体評価を6名の審査委員で総合的に評価した結果、最優秀賞は発表順1番の野田小学校校舎移転による現校舎の模型製作を行った建設環境科 環境土木コース、優秀賞に発表順4番の野田村の村産材を利用した、様々な用途が期待される木製コンテナの製作を行った同 建築コース に決定しました。また、最優秀賞になった作品は2月1日(木)に野田小学校へ寄贈されます。

中学生からも、「将来工業高校を希望しているので、興味を持つ発表でした」との感想をもらいました。3年生の皆さんは、今以上に自分の考え・学び・体験を表現する機会が増えます。皆さんは工業で学んだ力を十分発揮できますので、今後も期待しています。

最優秀賞作品「野田小模型」



真剣に聞いて頂いた野田中学生徒



優秀賞作品を野田村へ寄贈の様子

